

体全体を意識して、豊かに大きく、のびのび美しく

伝統の動きや所作を通し、日本の美しい姿を、

学校のダンス・国語の授業などでも取り上げられる様、先生方にも丁寧にお伝えします。

歌舞伎のワークショップ

日本の伝統文化をつなぐ

■後援 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会

■主催 NPOむすめかぶき

日時：平成24年9月9日(日)12時開演(11時半開場)
3時半終演

場所：愛知県芸術文化センター・小ホール

参加費 大人2,000円 子供(小～高校生)1,000円 教職員 無料

プログラム

| | A | B | C | D |
|------|--|---|--|---------------------------------------|
| | 作法・動作(全員) | 歌舞伎の基本動作と演技☆市川新蔵 | 歌舞伎舞踊 | 歌舞伎のセリフ |
| 内容 | お稽古の前に一舞台に向かう作法とは…舞扇を使って基本的な動作で体をほぐします | 飛び六法・見得などの型を組み合わせ、荒事の基本動作に挑戦します。歌舞伎体操、腰の入れ方を覚えます。 | 江戸時代人気者だった奴さんや娘達の日常などが描かれている舞踊に挑戦します。江戸の風情を体感します | 歌舞伎のセリフの特徴を知り、お腹から声を出す発声法で力一杯に声を出します。 |
| テキスト | | 「勸進帳」弁慶・物語の部分 | 「鳶奴」「藤娘」 | 「義経千本桜」奥座敷の場 |

プログラムAから順に進めていきます。B～Dは選択制です。選択していない方も見学して頂きます。体験する方は、白足袋を持参して下さい。

歌舞伎の舞台のように、皆さんの演技にツケ打ちの方がツケを入れます。どんな効果があるのかな？

この他にも、公開稽古として・・・歌舞伎三大名作の内「菅原伝授手習鑑」車引の場

小学生の♡かぶき12期生の皆さんが実演します

鼓・三味線などにも触れていただけます

特別企画(絵) 歌舞伎のお化粧 隈取(くまどり)体験・・・人数制限があります。(事前予約)

衣類などにお化粧がつく事もありますのでご承知下さい

出演 市川櫻香 市川新蔵

ツケ打ち 福島洋一 (株)パシフィックアートセンター(ツケ打ちグループ)

市川りき・市川阿朱花・市川千花・柴川菜月・清水香奈 鳴物 望月左登喜美



<http://www.musumekabuki.com/>

お申込みは FAX・Eメール・郵送・電話にて

①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤学校名・職業 ⑥希望するプログラム(B～D、隈取化粧、見学のみ)

をご記入のうえご応募頂き、参加費をお振込ください。その後チケットを発送致します。

※隈取体験を希望の方は、顔写真を同封の上郵送にてご応募下さい。応募多数の場合は抽選の上、発送をもってお知らせ致します

※教職員の方も事前にお申し込み下さい。

宛先 NPOむすめかぶき FAX 052-323-4575

電話 090-5639-3900

住所 460-0012名古屋市中区千代田3-10-3

Eメール info@musumekabuki.com

参加費振込先：三菱東京UFJ銀行 鶴舞支店 普通預金 3555164 (振込手数料はご負担頂きます様、お願いします)

お振込み名は参加者ご本人のお名前をお願い致します

歌舞伎公演オーディションのお知らせ

今秋11月23日(祝) 名古屋能楽堂
むすめ歌舞伎公演 出演参加者募集

歌舞伎三大名作の内「義経千本桜」 腰元・荒法師 役を募集します！

<対象・募集人数>

12～28才、6～8名程度

<参加申込期間>

2012年 8月1日～9月1日

<応募資格>

舞踊歴、経験は問いません。

<参加条件>

- (1)平成24年9月9日愛知芸術文化センター小ホールのKABUKI・ワークショップに参加
- (2)選考後、予定されている練習、リハーサルと公演に意欲を持って参加
- (3)保護者の同意を得ていること、経験は不問

<選考方法及び選考日程>

- (1)選考方法は、平成24年9月9日愛知芸術文化センター小ホールのKABUKI・ワークショップで選考します。選考結果は2012年9月29日(土)までに郵送でお知らせします。

<お稽古日時>

2012年10月より練習と、11月22日リハーサル23日本公演、選考結果のお知らせの際にお稽古日程を同封します。

<会場>

市内の稽古場 リハーサルと本公演は名古屋能楽堂

(注1) 公演出演決定時点で、あらためて保護者の方へ本プログラム内容についてご理解とご協力を仰ぐため、同意書の提出をお願いする予定です。

【出演舞台費について】

荒法師＝無料

腰元＝一部負担 ※ただし、どちらも交通費および食費等の実費はご負担ください。

【趣旨】

2012年11月23日(祝)「むすめ歌舞伎公演」義経千本桜を名古屋能楽堂にて初上演します。古典歌舞伎を学びながら世界に誇る日本の伝統の、現代性を感じて頂くことを目的にします。ふるって御参加ください。

【むすめ歌舞伎】

1983年開始。1985年以降、毎年公演を行い、1995年、代表市川櫻香ら3名が現市川宗家より市川姓を許され、團十郎監修のもと、通し公演なども開催。2003年には、オランダ、ベルギー6都市8公演を行い、また、国内にても東京公演や、他各地での公演活動を行う。近年には、開催場所を能楽堂として歌舞伎初期の能舞台で行われた歌舞伎上演にならう。日本の伝統の様式を持つ能舞台空間の規律が、歌舞伎演技の所作の根幹にある点を重視し、市川家の持つ荒事の神事的な要素の想像を継続している。伝統の所作、音、作法を基礎にした独自の歌舞伎ダンス、ワークショップや体験の指導を、大学や学校教育の中で行っている。「皆さんの体がどんどんはつらつとなり、歌舞伎や伝統の型を通して、吸い取り紙のように浸透していくことを感じます。いままでになかったダンスを踊りたいと思っている若い人、仲間になりませんか。真剣に日本を学んで、更に身体を自由自在に動かすようになりませんか」市川櫻香

◆主催：NPOむすめかぶき

◎11月23日(祝)出演者オーディションに参加されたい方は、24年8月30日必着で、9月9日歌舞伎ワークショップのお申し込み時に、『出演者オーディション希望』と明記の上、下記住所へ最近写した全身の写真と同封し、郵送にて応募下さい。

郵送先：〒460-0012 名古屋市中区千代田3-10-3 NPOむすめかぶき「出演募集係」

問い合わせ先：090-5639-3900